

中元節

七月十五

## 中元普渡簡介

7月15日の中元・お盆



## 7月の行事(盆)過ごす国/民族

中国/シンガポールなど漢民族を主体にする国々

農曆(旧曆)7月15日

北朝鮮/韓国

農曆(旧曆)7月15日

ベトナム

農曆(旧曆)7月15日

日本・沖縄

農曆(旧曆)7月15日

日本(沖縄以外主要地域)

新曆 8月13日～16日



# 7月15日の由来

名称：中元節/中元普渡(道教)  
鬼月(民間風習)  
盂蘭盆會/盂蘭盆節(仏教)

## 豆知識

道教：中国本土で発祥した宗教であり、中国史及び中国伝統文化に重要な存在  
現代生活にあるもの：太極図、陰陽、太極拳、占い、おみくじ、金木水火土、念珠

仏教：後漢・永平11年(西暦68年)前後、インドから中国へ伝来  
その後、漢の文化に結びつけて中国化した。道教と同じく、  
中国文化、生活に重要な影響を与えた。

民間風習：祖先崇拜、(國之大事，在祀與戎)

# 中元節

- ・上元節(正月15日):元宵節、ランタン節
- ・中元節(7月15日)
- ・下元節(10月15日)

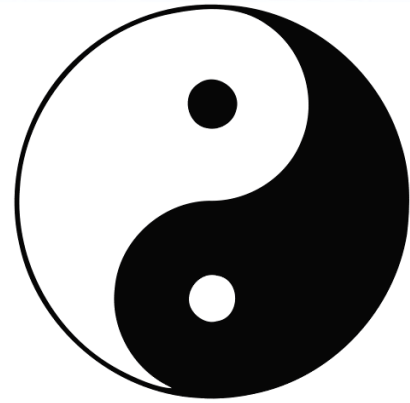
上元は天官様が福を世に賜わる日

中元は地官様が罪を赦す日

下元は水官様が厄を祓う日

道教の信仰によって、青年の陳子椿に龍王様の三人の娘が恋をし、それぞれに子供を産んだのが上記三官で、長男である天官さまは1月15日、次男の地官さまは7月15日、三男の水官さまは10月15日に生まれたとする。この三官の誕生日を「三元日」と呼び、特に贖罪の神徳がある地官の誕生日である「中元」は、死者、特に先祖を供養する日とされるようになった。

日本語ではお盆期間の贈り物は御中元という由来は上記の中国の道教文化だ



# 盂蘭盆節(お盆)

盂蘭盆会(うらぼんえ)は7月15日 由来は仏教のエピソード  
『盂蘭盆経』に載せられたもので、釈迦さまの弟子であり神通力のある目蓮が、**餓鬼道**に  
落ちた母親を救うため、比丘(びく=僧侶のこと)たちにご馳走をふるまって大きな法事  
をして、亡者に回向したことは盂蘭盆会という。

中国南北朝時代、南部の政権である梁の武皇帝(仏教を信仰する皇帝なので、菩薩皇帝とも呼ばれる)  
の命令で中国では盂蘭盆節(お盆)を過ごし始めた。

仏教の因果輪回

六道輪廻:

天道(てんどう、天上道、天界道とも)

人間道(にんげんどう)

修羅道(しゅらどう)

畜生道(ちくしょうどう)

餓鬼道(がきどう)

地獄道(じごくどう)



# 鬼月

民間では7月、閻魔大王の命令によって鬼門が開かれて、亡くなった人々の魂があ  
あの世からこの世に戻るという説がある。

上記の伝説で祖先崇拝の中国の民間は7月の真ん中(7月半)で亡くなった祖先を祀る

民間慣習: 紙燃やし、廟会(夏祭り)など

中元、鬼月、お盆は同じ日なので、長い時間を経て、民間では一つの伝統行事にされた。

中国語で、中元節(中元普渡)、鬼節、鬼月、七月十五、盂蘭盆節、盂蘭節どちらでもこの日のイ  
ベントを表現できる。

# 各地習慣

放河燈(灯籠流し)



放孔明燈



中元廟会に行ってお参りする



## 唐王朝

中国の文化の一つである仏教の文化は日本に伝わって、盂蘭盆という行事も日本まで伝わった。その後、日本本土の祖霊信仰を結んで、日本バージョンのお盆になった。



遣唐使





**今日の内容、もっと多くの人に紹介しよう  
多謝！**

